

陳情第126号	受理年月日	令和4年12月7日
付託委員会	保健福祉委員会	
件名	北九州市による化学物質過敏症に関する取組について	
要旨	<p>近年、日用品に含まれる有害物質で汚染された空気により、中毒症状を引き起こす病、化学物質過敏症の患者が増加している。北九州市でも、一定数の患者が見込まれる。</p> <p>先日の議会での議論で、患者の窮状が紹介された。しかしながら、市当局はこの実態を把握しておらず、また、本病態に関する市民への周知・啓発や、患者への相談対応の重要性は認識しているにもかかわらず、遅々として進んでいないのが実情である。</p> <p>そこで、このような状況に対し、北九州市議会として、北九州市が速やかに、下記の項目について取り組むよう働きかけることを求める。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 北九州市における化学物質過敏症患者の実態を把握するため、市として可能な調査を行うこと。</li> <li>2 市政テレビや市政だより等の市の広報媒体を通じ、北九州市の相談窓口を周知するとともに、市民に対する化学物質過敏症に関する啓発を行うこと。</li> </ol>	